

松森工場とスポパーク松森

- ・松森工場は、仙台市のごみ焼却工場で最も新しい工場で、最新の排ガス処理技術を導入し、周辺環境に充分配慮した施設としています。ごみ焼却の余熱は、発電や温水に利用し余剰電力の売却や、隣接するスポパーク松森への電力・高温水供給など、エネルギーの有効活用を図っています。
- ・焼却炉は3基で1日最大計600tを処理。
- ・炉の型式は連続燃焼式ストーカ(火格子)炉。

- ・複合健康施設 スポパーク松森
- ・建物： 仙台市
- ・森の都スポーツ振興グループ： 代表企業：コナミスポーツ㈱
- ・運営会社： コナミスポーツ㈱、ミズノスポーツサービス㈱
- ・維持管理会社： 合人社エンジニアリング㈱
- ・主な施設： プール・男女浴場・多目的浴場・マシジム・スタジオ大、小・休憩室・マッサージ機械等
フットサル場・テニスコート・多目的広場・3 on3 バasketコート・ビオトープ
外周1.4Kmのジョギングコース。



・月/約150000kwh 一日/約5000kwhの電気の供給にて、パーク内照明、空調、ろ過装置等各種設備等に利用されております。

・ご利用者：本館 年間/3万人
：フットサル 年間/8千人
・駐車場：350 台収容

仙台市の一般廃棄物処理施設である松森工場のごみ焼却に伴い発生する余熱を有効活用したスポーツ施設として、地域の活性化、健康増進に役立てております。

詳しくは下記URL スポパーク松森のホームページをご覧ください。

<http://www.spopark.jp/>

130℃
熱交換

お風呂用
熱交換
40℃～42℃

給湯用
熱交換
60℃

給湯タンク

プール用
熱交換
26℃～31℃



マシジム



スタジオ



<公園にはビオトープ>

ビオトープとは、生き物(Bio)がそのままに生息活動する場所(Top)という意味のドイツ語です。「野生生物の生息する空間」外来生物が居ない昔ながらの里の小川を再現しています。

・お風呂は男女とも・大浴場・露天風呂・水風呂・サウナを備え洗い場20箇所、立ちシャワー2ヶ所、シャワールーム等もそれぞれ完備しています。

・お風呂の湯温は40℃前後にしています。

・1日/50t水を60℃のお湯にして供給、使用されています。
・因みに一日/約100tの水を使用しています。



・プールにはウオータースライダー
・子供幼児プール
・ジャグジー等があります。

・500tの水を約31度になっています。
・プール室内は約34℃に保たれています。
・プールの床には床暖房も行っています。

